

岐阜県人会新年会

奥田サム会長が続投 2次会は深夜まで歌う

南加岐阜県人会（奥田サム会長）は24日、ガーデンの新興組ちゃんこレストランで2009年度総会と新年親睦会を開催した。今年は趣きを変えて座敷での家族的なムードの中での新年会となり総勢24人が参加して盛り上がり親睦



親睦を深めた岐阜県人会のメンバー。最後列左端が奥田会長

を深めた。一同が揃い、顧問の林さんの音頭による乾杯で新年を祝った。

総会は最初に奥田会長が昨年の活動報告を行った。恒例となった夏のピクニックと秋のボーリング大会は今年も会員みんなで盛り上げて行こうと積極的な意見が出された。田口トレーシー副会長による

会計報告に次いで新年度役員選挙が行われ、昨年を引き続いて奥田会長以下、全役員が再任が全会一致で承認された。

この後、特別企画として同会副会長の我部優子さんによる三味線の演奏と語り披露されると会員らはその腕前に絶賛。新年会にふさわしいプログラムに参加

者からはしばし拍手が続いた。

メインの食事となったちゃんこ鍋に舌鼓を打ちながら自己紹介が始まり、それぞれが遠き岐阜の思い出話に聞き入った。その後も各テーブルで郷里の近況など話に花が咲いた。その合間にもあちらこちらから登場する懐かしい岐阜の方言に、各テーブルからは思わず笑いの渦が起こった。

また幹事の水谷ハッピーさんによるとんちと岐阜県を絡めたクイズゲームでは、次々と出される難問や珍問に戸惑いながらも皆が正解を探り、しばし頭の体操となった。優勝チームからは獲得した賞品やギフトカードに喜びの声が続いた。

最後は、今年1年を会員皆が元気に過ごす事を願いながら、西村さんの音頭で3本締めを行い閉会した。その後は、2次会へと続き参加した会員による「のど自慢」が深夜まで続いた。